

JOURNEY TO YEMEN「コーヒーからめぐる世界」
——コーヒー文化発祥の地 イエメンの旅 in 福岡・六本松 蔦屋書店
8月8日（土）～23日（日）、イエメンの文化と人びとの今を伝える企画展・トークイベントを開催

世界 70 カ国以上で医療・人道援助活動を行う国境なき医師団（MSF）は、8月8日（土）から23日（日）まで、福岡市の六本松 蔦屋書店にて、「JOURNEY TO YEMEN（ジャーニー・トゥー・イエメン）『コーヒーからめぐる世界』——コーヒー文化発祥の地 イエメンの旅」を開催します。この企画展では、中東イエメンの文化や暮らしを紹介するとともに、長引く紛争の影響を受ける人びとの現状を伝えます。

豊かな文化を持つイエメン

イエメンでは、2015 年から続く内戦に貧困や食料不足が重なって人道危機が長期化し、現在、福岡県の全人口（約 508 万人）に相当する約 520 万人が避難生活を余儀なくされています（※）。母子保健などの医療も危機的な状況にあり、MSF はイエメン各地で大規模な医療・人道援助活動を行っています。紛争や人道危機の一方で、イエメンには豊かな歴史や文化が息づいています。コーヒー交易で栄えたモカ港を持つイエメンは、コーヒー文化発祥の地といわれ、古くから家族や友人がともにコーヒーを楽しむ時間が大切にされてきました。

※国連難民高等弁務官事務所 2026 年

世界の人道危機への関心を深めるきっかけに

この企画展では、イエメンの美しい風景や人びとを写し続けてきたドキュメンタリー写真家・森佑一氏の作品を展示するほか、イエメンのコーヒーや伝統的な文化、生活を紹介。また、イエメンの人道危機の現状や、MSF が行っている医療・人道援助活動についても展示で伝えます。

休日には、子ども向けの企画や、イエメンの文化、食、音楽に触れるスペシャルイベントも開催。さらに、イエメンコーヒーの輸入販売を行うモカ・オリジンズによるコーヒーの試飲・販売も行います。このイベントを通じて、多くの方が文化や暮らしの多様な側面からイエメンを知り、世界の人道危機への関心を深めるきっかけとなることを目指します。

開催概要

JOURNEY TO YEMEN「コーヒーからめぐる世界」
——コーヒー文化発祥の地 イエメンの旅 in 六本松 蔦屋書店

■開催期間：2026 年 8 月 8 日(土)～8 月 23 日(日)

■開催時間：10:00～18:00

■開催場所：六本松 蔦屋書店

福岡県福岡市中央区六本松 4 丁目 2-1 六本松 421 2 階 福岡市営地下鉄七隈線「六本松」駅 直結

■入場料：無料

■主催：特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

■特別協力：六本松 蔦屋書店

■お問い合わせ：国境なき医師団日本 広報部 collabo@tokyo.msf.org

■ウェブサイト <https://www.msf.or.jp/event/detail/20260808.html>

イベントの見どころ

■ 写真作品の展示

イエメンの取材をライフワークとし、美しい風景や生き生きとした人びとを写し続けてきたドキュメンタリー写真家・森佑一氏の作品を展示します。

■ 暮らしを伝える展示

イエメンの人びとの暮らしに欠かせないコーヒーの紹介や、伝統的なラグなどの生活雑貨や衣装の展示で、人びとの暮らしを伝えます。「乳香」や「没薬」などのお香も、香りを楽しめる実物を展示します。

■ 食文化の紹介

煮込み料理に使う鉄鍋の展示や、米料理やラクダの焼き肉などの写真を通じて、イエメンの食文化を紹介します。（料理の提供はありません）

■ 芸術の紹介

白いしっくいと色鮮やかなステンドグラスが織りなす、イエメンを代表する建築様式の一つである「カマリア窓」をイメージした展示を行います。また、1400 年以上の歴史を持つ文字芸術であるアラビア書道の作品を展示します。

■ 子どもたちが描いた絵の展示

紛争の影響で心に傷を負った人びとに、MSF は心のケアを行っています。心のケアのプログラムに参加する子どもたちがイエメンの病院で描いた絵を展示します。

■ MSF の活動の展示

イエメンで起こっている人道危機と、MSF が行っている医療・人道援助活動について展示で伝えます。

■ クロスワードパズルに挑戦！

会場内に隠されたヒントを見つけて、クロスワードパズルに挑戦し、イエメンについて楽しく学べます。

■ チョッパーと記念撮影

MSF の公認サポーターである『ONE PIECE』のチョッパーと一緒に写真を撮影できるフォトスポットも設置します。

会期中に行う子ども向け企画とトークイベント

■ 子ども向け：夏休み特別編「世界といのちの教室」in 六本松 蔦屋書店

「世界といのちの教室」は、人道問題を遠い世界の出来事ではなく自分ごととして捉え、行動を起こせる人材を育むことを目的とした教育プログラムです。国境なき医師団のスタッフが、世界で起きている命の危機や人道援助についてお話しします。世界の現状を知り、ともに考える機会を提供します。

【日時】2026 年 8 月 11 日（火・祝）午前の部 11:00～11:45（45 分／午後の部 13:30～14:15（45 分）

【対象】小学 4 年生～中学 3 年生

【参加費】無料

【定員】50 人（申込先着順）

■ **子ども向け：【夏休み特別企画】イエメンの文化と国境なき医師団を知ろう！**

イエメンはどこにあるのか、どのような食文化や暮らしがあるのかを、イエメン出身のタレックさんや MSF スタッフと一緒に学びます。

【日時】2026 年 8 月 15 日（土）14:00～15:15 【人数】25 名

【参加費】無料 【参加対象年齢】小学生以上推奨

【登壇者】アルモガヘッド・タレック（モカ・オリジンズ代表）／丸井和子（MSF ロジスティシャン）／森佑一（ドキュメンタリー写真家）

■ **【スペシャルトーク】 JOURNEY TO YEMEN——イエメン文化と人びとの暮らし**

写真、医療、文化研究、旅それぞれの視点から、イエメンの人びとの暮らしや社会の現状を紹介します。当日は香り豊かなイエメンコーヒーのテイスティングも実施します。

【日時】2026 年 8 月 16(日) 14:00～15:30 【人数】25 名（事前予約） 【参加費】無料

【登壇者】Part1：森佑一（ドキュメンタリー写真家）／丸井和子（MSF ロジスティシャン）

Part2：佐藤寛（日本イエメン友好協会 専務理事）／アルモガヘッド・タレック（モカ・オリジンズ代表）

ナビゲーター：森卓也（六本松 蔦屋書店 旅のコンシェルジュ）

■ **【スペシャルトーク&ライブ】 JOURNEY TO YEMEN——魅惑のアラブ料理と音楽**

ラム肉や牛肉、鶏肉、米や野菜をハーブやスパイスとともに味わうアラブ料理は世界中で親しまれています。また、イエメンはアラブ音楽の源流の一つとされ、現在も伝統的な音楽文化が息づいています。

Part1 では、日本各地でアラブ料理を楽しむ会を開催している齊藤亮平氏が、家庭でも楽しめるアラブ料理の魅力を紹介します。また、イエメンで活動経験を持つ MSF の看護師・道津美岐子が現地の様子について話します。（料理の提供はありません）

Part2 では、アラブ音楽で「楽器の女王」とも呼ばれる弦楽器・ウードと、葦で作られた縦笛・ナイの幻想的な音色をお届けします。香り豊かなイエメンコーヒーを楽しみながら、イエメンの人びとの暮らしに触れる機会を提供します。

【日時】2026 年 8 月 22 日(土)14:00～15:30 【人数】25 名（事前予約） 【参加費】無料

【登壇者】Part1：斎藤亮平（中東料理研究家）／道津美岐子（MSF 看護師）

Part2：荻野仁子（ウード奏者）／宮崎信子（ナイ奏者・作曲家）

ナビゲーター：松尾宗能（六本松 蔦屋書店 音楽のコンシェルジュ）

会期中のイベントのお申込みと登壇者プロフィールはウェブサイトから

<https://www.msf.or.jp/event/detail/20260808.html>

本件に関するお問い合わせ先：

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本 広報担当：高橋哲子

携帯：090-5401-5176

E-mail: press@tokyo.msf.org <https://www.msf.or.jp>